

## 2-1.事業実現性の評価方法案②

配点の考え方を踏まえ、**事業実施能力（80点満点）**及び**地域調整・経済波及効果（40点満点）**の配点は、以下のとおり、**再構成**する。また、**事業計画の実現性の各評価項目**については、その**重要性を踏まえウエイト付け**を行う。

事業実施能力 (80点)	事業実施実績	30点	事業計画の迅速性 ○運転開始時期	20点	<p style="text-align: center;">《ポイント》</p> <p>1. エネルギーミックス等の政策目標に資する<b>早期の運転開始時期の提案に関してインセンティブ付け</b>するため、「<b>事業計画の迅速性</b>」として、<b>運転開始時期を切り出して評価</b>。(20点)</p> <p>2. 「<b>事業計画の実現性</b>」は、<b>計画の基盤面と実行面を評価する要素に分けて、各項目ごとに重み付けをした配点を設定し、公募占用計画で提出いただく、リスク特定・分析の内容を含めて評価</b>。</p> <p>3. 「<b>電力安定供給・価格低減</b>」については、「<b>電力安定供給</b>」として<b>サプライチェーンの強靱性等を評価</b>。エネルギー政策上の電力安定供給の重要性の高まりから<b>配点を拡大</b>。(20点)</p>
	事業計画の実現性 ①占用区域、②スケジュール、③実施体制、 ④設備構造、⑤施工計画、⑥工事工程、 ⑦維持管理・労働安全、⑧撤去、 ⑨資金・収支計画 ⑩最先端技術	20点	事業計画の基盤面 ○事業実施体制・実績【10点】 ○資金・収支計画【10点】	20点	
	リスク特定・分析	15点	事業計画の実行面 ○運転開始までの事業計画【15点】 (スケジュール、配置、設備構造、施工計画、工事工程) ○運転開始以降の事業計画【5点】 (維持管理、撤去)	20点	
	電力安定供給・価格低減	10点	電力安定供給	20点	
	最先端技術	5点			
	関係行政機関の長等との調整能力	10点	関係行政機関の長等との調整能力	10点	
地域調整、波及効果 (40点)	周辺航路、漁業等との協調・共生	10点	周辺航路、漁業等との協調・共生	10点	
	地域への経済波及効果	10点	地域への経済波及効果	10点	
	国内への経済波及効果	10点	国内への経済波及効果	10点	
秋田2海域・千葉1海域公募		今後の公募			